

# 「湘南魚醬(仮称)」地産・地消の定着化へ



まちおこし部会

## 「湘南魚醬料理 IN 餃子家」 募集モニター59人による試食会実施



試食会場風景

部会では「湘南魚醬」が地産・地消として地域に定着化することを目指して様々な企画に取り組んできました。

### 「今後の市販に向けて」

多くの市民に魚醬を知って、食べて、使ってもらえるように活動を行なっていきます。



試食メニュー

- ①各種イベントへの参加
- ②商工会議所との連携
- ③取扱店の拡大募集
- ④公共施設の食堂で使用
- ⑤名前募集等



まちおこし部会

## 第4回鵠(くぐい)市場開催のお知らせ

昨年と同様に沢山の催物を企画しています

…家族・友人知人をお誘い合わせて楽しい1日を過ごしましょう…

- 日時：2012年4月28日(土) 午前10時～午後3時
- 場所：鵠沼運動公園(八部公園)芝生広場
- 内容：出店(野菜、魚介類等物販、飲食)
- 魚醬料理コンテスト(魚醬を使った料理)
- 出演(ハワイアン、フラダンス等)
- フリーマーケット

抽選会

※詳細内容は後日チラシ、広報紙、ホームページ等でお知らせ致します。

アドレス <http://fujisawa-kugenuma.ecom-plat.jp/>



昨年の会場風景

### シリーズ 鵠沼を知ろう

#### 鵠沼地域の海岸平野(湘南砂丘地帯)の地形発達を振り返る

鵠沼の土地の形成が始まったのは5千年前頃からです。関東ローム層の相模大地の南端を下った、境川と引地川に挟まれた鵠沼を含む海岸平野(湘南砂丘地帯)全体が縄文時代は浅い海の底でした。弥生時代に入ると地震の度に土地が隆起して、次第に海が引いていったので海岸に何列もの砂丘が形成されました。さらに、砂丘の上に砂丘が形成されました。さらに海退が進むと、吹き寄せる風の力で砂丘は高くなると同時に境川、引地川の下流での曲流を繰り返す、沼地、入江の出口を砂嘴(さし)でふさいだ潟湖(せきこ)となし、次第に湿地帯が変化しています。そして飛砂の堆積で土地は乾燥し、現在の地形が形成されたのは150年ほど前の明治時代になってからなのです。



## 緑と海と人が輝くまち「湘南ふじさわ鵠沼」 鵠沼地区全体集会開催される



11月29日(火)に新総合計画鵠沼地区地域まちづくり実施計画の進捗状況を説明し、出席された方のご意見をお聞きして今後の活動に取り入れる目的で鵠沼地区全体集会を開催いたしました。6部会、2プロジェクトが進めている29項目について各部会長とプロジェクトリーダーが説明した後に、質疑応答に入り活発な意見が多数寄せられ、大変有意義な全体集会となりました。また、ご意見カードをお配りし、発言出来なかった部分や様々なご意見を記入して提出していただきました。

出席された皆様からのご質問やご意見並びにそれに対する回答の一部を抜粋して要旨をご紹介します。

Q、①市民センターを10m以上で建て替えは土地の海拔、建築規制、容積率、高さ制限などがあり可能か。②予算はどうか。③緊急対策として、どこへ逃げたら助かるかを意識させ、実行させる対策を何よりも先にやるべきではないか。

A、先の、市長及び市の理事者との懇談会でこの問題を提案し、この海拔3.4mに10mの建物の屋上は13.4mで10mの津波でも大丈夫で、市建築指導課に現在の規制の中でどれ位の建物ができるか予算面も含めて設計してもらっています。規制については政府の方で津波被害想定地域は例外を設ける法案提出の話も聞こえています。市民センター隣接2軒の土地を既に市が取得しており、災害対策本部の機能を持たせ、避難場所となる地域に必要な施設となる建物です。

どこへ逃げたら良いかは津波避難ビルとして、鉄筋3階建て以上のビルを各町内会にお願いして登録していただき、協定を結ばせていただいています。そして海拔と津波避難ビルを記入した防災マップを10月25日に配布いたしました。また1600本のカーブミラーに標高を記載したシールをはり、電柱1000本にも標高を記載し住民の皆さんが自分の標高を知り、どこへ逃げたら良いかを知っていただきたい。来年は1回避難訓練を実施したいと思っています。

Q、活動されている方々に若い方を入れてもう少し未来性がある様な、会議、内容にしたい。

A、若い人に来て頂きたくて平日の夜7時に開催いたしました。日時の検討をもう一度やり直します。それとPRの方法を工夫して参加して頂くやり方をしなければ、ご指摘のとおり成果は出て来ません。我々の重要な課題として、重く受け止めて解決していきたくと思います。

その後の役員会では意見に述べられていた、「若い人をもっと入れるべき」や「テーマが総体的で絞るべき」の課題を中心に話し合いが行われ、「1回に3テーマに絞る」、「若い人を対象とした場合は時間、場所を検討する」、「各部会ごとに開催する」、「対象・テーマを絞ってそれについて話し合うので来てください。そういうやり方が必要だ」等の意見が出され、各部会で検討し、部会ごとに『こんなテーマで何回位やりたい』等の素案を作り進めて行く方針を決めました。

なお、全体集会の内容、様子はホームページ「鵠沼ポータル」から動画、議事録としてご覧になれます。ご意見カードの内容は鵠沼市民センターで閲覧出来ます。

鵠沼ポータルアドレス  
<http://fujisawa-kugenuma.ecom-plat.jp/>